

平成29年度 基本評価調査

施策名	地方独立行政法人北海道立総合研究機構(道総研)の運営支援	所管部局	総合政策部	作成責任者	総合政策部長 佐藤 嘉大	施策コード	02 - 03
		照会先	研究法人室総合研究機構G (内23-168)	関係課	研究法人室		

Plan 施策推進計画 (目標管理型行政運営システム実施要領 別紙様式1)

【総合計画等の位置づけ】

政策体系	大項目(分野)		中項目(政策の柱)		小項目(政策の方向性)		総合計画の指標	
	2	経済・産業	(4)	新たな成長産業への挑戦や研究開発の推進	C	本道の活性化に役立つ科学技術の振興	産学官の共同研究の件数	
北海道創生総合戦略		北海道 強化計画	B1151		新・北海道 ビジョン			
特定分野別計画等	新北海道科学技術振興戦略							

1 目標等の設定

現状と課題	<ul style="list-style-type: none"> 平成22年に道が設立した道総研の円滑な運営が図られるよう、毎年度、運営費交付金(研究費、人件費、管理費)及び施設整備等補助金を交付している。 道総研では、毎年700課題を超える研究開発や技術支援等を実施している。 平成27年度から始まった第2期中期目標期間(H27~H31年度)においては、多様化する地域や企業等のニーズに的確に対応しながら、その総合力をより一層いかした研究開発を進め、北海道の総合的な研究機関としての役割を十分に果たすことができるよう、道として引き続き支援を行うとともに、運営等に関する諸課題の調整を図っていく必要がある。 			施策目標	<ul style="list-style-type: none"> 道総研が、農業、水産業、林業、工業、食品産業、環境、地質及び建築の各分野や地域における課題などに対応した研究開発を行い、その成果を道民に還元し、道民生活の向上や道内産業の振興に貢献できるようその取組を支援する。 				
	政策体系	役割等			政策体系	役割等		施策の予算額	
施策の推進体制 (役割・取組等)	2(4)C	【道総研の運営支援】 [道]①道総研の運営や施設整備等に関する諸課題の調整及び支援②道職員の派遣					H27	13,076,766	
							H28	13,371,712	
							H29	13,376,234	
今年度の取組	政策体系	今年度の取組			政策体系	今年度の取組			
	2(4)C	<ul style="list-style-type: none"> ◎財務諸表等及び利益処分承認 ◎業務実績に関する評価の実施 ◎運営費交付金及び施設整備等補助金による財政支援 							

<前年度意見への対応>

前年度 付加意見 (二次政策評価 における付加意 見の内容)		付加意見への 所管部局の対 応 (H29年3月末時 点)	

Do & Check 施策評価

1-2 取組の結果

(1) 取組の実績と成果

政策体系	実績と成果等	関連する計画等			更に取り組が必要な事項
		北海道創生 総合戦略	北海道強靱 化計画	新・北海道ビ ジョン	
2(4)C	北海道地方独立行政法人評価委員会の意見を参考に、道において平成27年度財務諸表を承認するとともに、業務を効率的に行ったことによる費用の減少などで生じた剰余金について、経営努力で生じたものとして、目的積立金として積み立てることを承認した。				
2(4)C	北海道地方独立行政法人評価委員会において、道総研の平成27年度の業務実績について、全59項目のうちA評価(十分に実施)とした項目は57項目となっており、総合的に勘案すると概ね順調に進んでいるものと評価をした。 なお、職員の交通違反及び牛の脱柵事故等が発生したことによりB評価(十分に実施していない)とした法例の遵守及び安全管理の2項目については、道総研において、事故等発生後に再発防止に向けた職員研修や施設の緊急点検、改修等の対応を行っていたところであるが、北海道地方独立行政法人評価委員会から「事故の再発防止のため、現場からのリスク要因を吸い上げる仕組みづくりが必要である」との評価結果を道総研に通知した。		B1151		
2(4)C	平成28年度において、研究費等の業務運営上必要な財源として 運営費交付金を13,109,000千円、試験場施設等の改修などに対する助成として施設整備等補助金242,588千円を措置した。		B1151		
2(4)C	道総研の管理及び運営を円滑に実施するために、道職員を平成29年度4月現在において209名派遣した。				

(2) その他の取組の成果等

国等提案・ 要望状況		施策に 関する 道民ニーズ	
---------------	--	---------------------	--

平成29年度 基本評価調書

施策名	地方独立行政法人北海道立総合研究機構(道総研)の運営支援	施策コード	02 - 03
-----	------------------------------	-------	---------

Plan 施策推進計画 (目標管理型行政運営システム実施要領 別紙様式1)	Do & Check 施策評価
---------------------------------------	-----------------

2 連携の状況

(1) 施策間・部局間の連携

2-2 連携の取組状況

(1) 施策間・部局間の連携

政策体系	連携内容	連携先		取組の実績と成果
		施策コード	関係部・関係課	
2(4)C	本道の特性を活かした研究開発や研究成果の移転などを促進するとともに、地域におけるイノベーションを生み出す仕組みを構築するため、北海道科学技術振興戦略に基づき、産学官の共同研究を推進する。	N0513	経済部科学技術振興室	道総研が行う研究費等の財源を措置するとともに、大学やその他の試験研究機関に対してはノーステック財団が行うイノベーション創出研究支援事業などを通じて、道内における産学官による共同研究、事業化に支援を行っている。

(2) 地域・民間との連携・協働

2-2 (2) 地域・民間との連携・協働

連携内容	連携先	取組の実績と成果

平成29年度 基本評価調書

施策名	地方独立行政法人北海道立総合研究機構(道総研)の運営支援	施策コード	02 - 03
-----	------------------------------	-------	---------

Plan 施策推進計画 (目標管理型行政運営システム実施要領 別紙様式1)	Do & Check 施策評価
---------------------------------------	-----------------

3 成果指標の設定

3-2 成果指標の達成度合

主①	指標名	目標の基準		今年度の目標		最終目標		達成度合	A	評価年度	H28	達成度合の分析 ほか
		基準年度	H26	年度	H29	最終年度	H37					
産学官の共同研究の件数	基準年度	H26	年度	H29	最終年度	H37	達成度合	A	評価年度	H28	道総研が行う運営の財源を措置することにより、道総研が大学や民間企業との連携などの取組を進める中、道内における産学官による共同研究が進み、目標を上回る実績が得られており、事業化に向けた取組が進捗している。	
	基準値	1007	目標値	1037	最終目標値	1100	年度	H28	H29	進捗率		
〔指標の説明〕 道内の大学及び道立試験研究機関と民間企業等との共同研究の件数	根拠計画		政策体系	増減方向	達成率の算式		目標値	1036	1,037	1100		
	北海道総合計画		2(4)C	増加	(実績値/目標値)×100		実績値	1147	-	1147		
							達成率	110.7%	-	104.3%		

● 本施策に成果指標を設定できない理由

● 達成度合について

達成度合	A	B	C	D	-
直近の成果指標の達成率	100%以上	90%以上 100%未満	80%以上 90%未満	80%未満	算定不可

平成29年度 基本評価調書

施策名	地方独立行政法人北海道立総合研究機構(道総研)の運営支援	施策コード	02 - 03
-----	------------------------------	-------	---------

Do & Check 施策評価の一次評価結果(各部局等による評価)

5 一次評価結果

(1)成果指標の分析

政策体系	達成度合の集計					判定	成果指標の分析
	A 100%以上	B 90%以上 100%未満	C 80%以上 90%未満	D 80%未満	- 算定不可		
2(4)C	1					A・B指標のみ	<産学官の共同研究の件数【A】> 道総研が行う運営の財源を措置することにより、道総研が大学や民間企業との連携などの取組を進める中、道内における産学官による共同研究が進み、目標を上回る実績が得られており、事業化に向けた取組が進捗している。
						-	
						-	
						-	
						-	
						-	
計	1	0	0	0	0	A・B指標のみ	
	1						

(2)取組の分析

基準1 (施策の推進に当たり対応すべきもの)		対応している (○あり→対応している)	対応しているとする理由
1	計画した取組を着実に進め、かつ社会情勢や道民の要請等を踏まえた課題等に対応しているか	○	道総研の円滑な運営が図られるよう、運営費交付金の支出や諸課題の調整について効果的な支援をしている。
基準2～4 (施策の推進に当たり取組が認められる)		取組がある (○あり→取組がある)	取組があるとする理由
2	施策の推進に当たり、国等に要望・提案を行い、実現に向けて進捗しているか		
3	道民からのニーズを的確に把握し、施策推進に役立てているか		
4	施策の推進に当たり、他の施策・部局との連携による成果を確認できるか	○	本道の特性を活かした研究開発や研究成果の移転において、関係する施策・部局と連携した成果が確認できる。
	施策の推進に当たり、地域・団体との連携・協働による成果を確認できるか		
判定 (基準1が「○」で、かつ基準2～4のうち1つ以上に「○」がある→a、それ以外→b)			a

(3)総合評価

成果指標の分析	取組の分析	総合評価
判定(計)	判定	
A・B指標のみ	a	概ね順調に展開

(4) 対応方針(次年度に向けての課題と今後の方向性)

対応方針			(関連する計画等)		
対応方針 番号	政策体系	内 容	北海道創生 総合戦略	北海道強 靱化計画	新・北海道 ビジョン
①	2(4)C	道総研が研究開発を行い、その成果を道民に還元し、道民生活の向上や道内産業の振興に貢献できるよう、引き続き、道総研の運営や施設整備等に関する諸課題の調整及び支援を行っていく。		B1151	
②					
③					
④					
⑤					
⑥					
⑦					
⑧					

平成29年度 基本評価調書

施策名	地方独立行政法人北海道立総合研究機構(道総研)の運営支援	施策コード	02 - 03
-----	------------------------------	-------	---------

Check 施策評価・事務事業評価

6 二次評価結果(知事による評価)

(1) 施策評価

付 加 意 見	
---------	--

(2) 事務事業評価

意見区分	整理番号	事務事業名	二次政策評価意見

平成29年度 基本評価調書

施策名	地方独立行政法人北海道立総合研究機構(道総研)の運営支援	施策コード	02 - 03
-----	------------------------------	-------	---------

Action 施策・事務事業評価

7 施策評価結果の反映（各部局等が実施）

（1）一次評価結果への対応

対応方針 番号	対	応
①	<新たな取組等> 道総研が、研究資源を効果的・効率的に活用しながら、総合力を生かした研究開発及び技術支援を進め、その成果を道民に還元し、道民生活の向上や道内産業の振興に貢献するため、引き続き道総研に対する運営費交付金の交付をはじめ、諸課題の調整及び支援について必要に応じて関係部と連携しながら行っていく。	
②		
③		
④		
⑤		
⑥		
⑦		
⑧		

（2）二次評価結果への対応

意見区分	所管部局の対応	意見区分	所管部局の対応

平成29年度 基本評価調書

施策名	地方独立行政法人北海道立総合研究機構(道総研)の運営支援	施策コード	02 — 03
-----	------------------------------	-------	---------

Action 事務事業評価

8 事務事業評価結果の反映（各部局等が実施）

（1）一次評価結果への対応

区分	方向性	見直し検討	拡 充	現状維持	縮 小	統 合	廃 止	終 了	合 計	次年度新規事業 (予定)
評価結果		0 事業	0 事業	5 事業	0 事業	0 事業	0 事業	0 事業	5 事業	
反映結果		0 事業	0 事業	5 事業	0 事業	0 事業	0 事業	0 事業	5 事業	0 事業

整理番号	事務事業名	一次政策評価 結果(再掲)	H30年度の 方向性
0901	道立総合研究機構関連経費(運営費交付金)	現状維持	現状維持
0902	道立総合研究機構関連経費(施設整備補助金)	現状維持	現状維持
0903	北海道立総合研究機構運営管理費	現状維持	現状維持
0904	北海道地方独立行政法人評価委員会開催経費	現状維持	現状維持
0905	研究法人室総合調整等業務	現状維持	現状維持